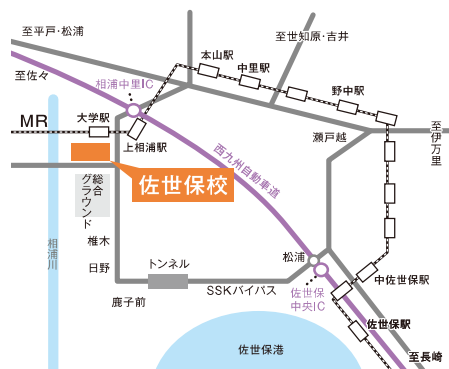
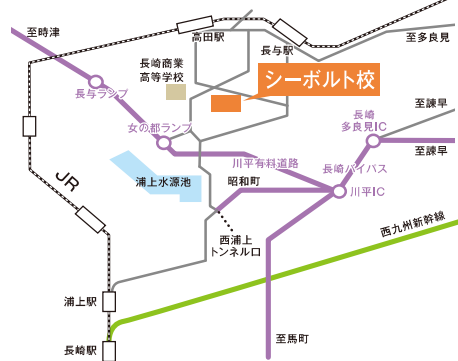


長崎県立大学

UNIVERSITY OF NAGASAKI



お問い合わせ先 長崎県立大学地域連携センター

【シーボルト校】〒851-2195 西彼杵郡長与町まなび野1-1-1
TEL:095-813-5735 / FAX:095-813-5220

【佐世保校】〒858-8580 佐世保市川下町123
TEL:0956-47-5856 / FAX:0956-47-8047

地域連携センター
<https://sun.ac.jp/center/area/>



公式 Facebook
<https://www.facebook.com/sun.Nagasaki>



長崎県立大学 地域連携センター

COOPERATION

The approach of the contribution to society is now one of the big missions of the university.

連携すること、
それは地域に根付くということ。



大学の社会貢献の取り組みは、今や大学の大きな使命のひとつとなっています。

設立目的

地域連携センターは、大学が持つ人的、物的、知的資源や組織などを総合的に活用し、共同研究や学術交流、産学官連携を促進し、また、県民の生涯教育やまちづくりなどに積極的に貢献することにより、県民の健康と福祉の向上、地域産業の振興、新たな文化の創造等に寄与することを目的に設置しました。

ごあいさつ



センター長 青木 研

本格的なAI(人工知能)時代の到来と人口減少という大きな波が社会に押し寄せています。労働人口の減少により輸送や交通インフラなどの社会基盤の維持が将来的に困難になる一方、AIによる幅広い業務の代行によって「AI失業」が起こるといった懸念も現実になりつつあります。このような社会の大転換を乗り越えるためには、AIを活用して労働人口の減少をカバーしつつ、リカレント教育による社会人のリスキリング(学び直し)を行って人材の流動化に対応したり、知的財産を生かした新しい業種の創出や起業の促進を行うことが重要になってきます。

地域連携センターのミッションは、このような社会の要請に応えながら長崎の「知(地)的ネットワーク」の拠点として、地域の経済活動や

暮らしが少しでも豊かで多岐にわたるものとなるように貢献することです。令和5年度からは生涯学習の一環として新たにリカレント講座を開催しています。

当センターは「開かれた大学」の一翼を担い、様々な専門分野に通じた本学の研究者と地域の人々を有機的につなぐ「窓口」役を果たします。

主な事業分野は、学外機関等との共同・受託研究および知的財産権に関わる「産学官連携部会」と、公開講座やリカレント講座などの企画・実施を担う「生涯学習支援部会」の二つから成ります。地域のみならず幅広く活用していただければ幸いです。

産学官連携部会

- ◎産学官連携に関する事業計画の策定
- ◎学外関係機関等との共同研究・受託研究・学術交流
- ◎学外関係機関等の技術者研修及び研究技術等に関する相談
- ◎大学発ベンチャーに関すること
- ◎知的財産の管理・運用及び発明審査
- ◎自治体、他大学との連携事業の実施、調整等
- ◎その他、産学官連携に関すること

共同研究
受託研究
技術相談

長崎県立大学 地域連携センター

公開講座
地域公開講座
リカレント講座
学術講演会

生涯学習支援部会

- ◎地域住民の生涯学習支援に関する事業計画の策定
- ◎公開講座、地域公開講座、リカレント講座、学術講演会の企画・実施
- ◎その他、生涯学習に関すること

産学官連携部会

生涯学習支援部会

連携

長崎県公設試験研究機関

- ・環境保健研究センター
- ・工業技術センター
- ・窯業技術センター
- ・総合水産試験場
- ・農林技術開発センター

経営学部

経営学科
コーディネーター

国際経営学部

国際経営学科
コーディネーター

地域創造学部

公共政策学科
コーディネーター

実践経済学科
コーディネーター

国際社会学部

国際社会学科
コーディネーター

情報システム学部

情報システム学科
コーディネーター

情報セキュリティ学科
コーディネーター

看護栄養学部

看護学科
コーディネーター

栄養健康学科
コーディネーター

地域連携センターから
相談者に
担当教員を紹介

産学官連携や
生涯学習に
関するご相談

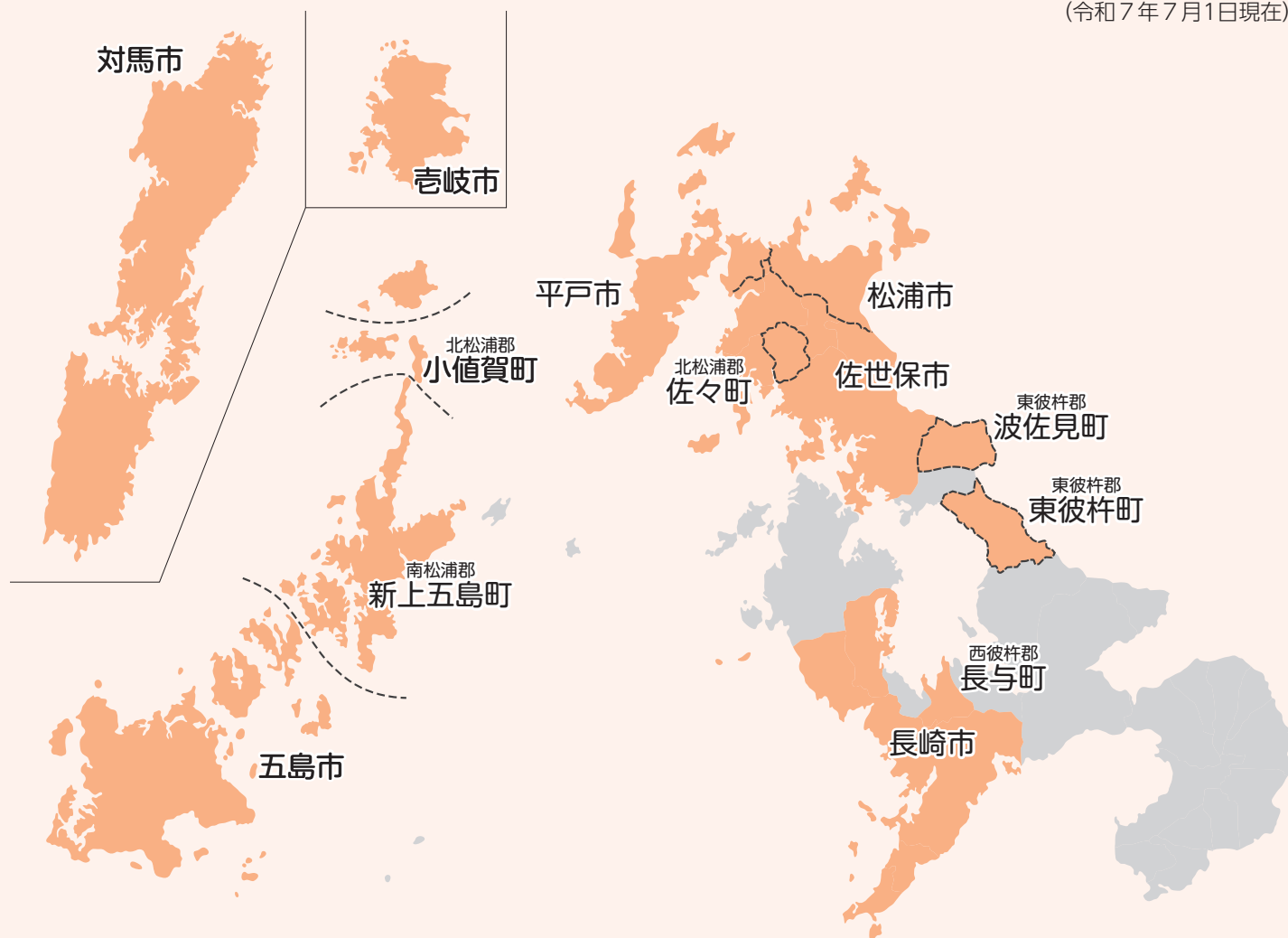


相談者

活動状況 産学官連携活動

▶ 本学と相互協力協定・包括連携協定を締結している市町

(令和7年7月1日現在)



▶ 共同・受託研究

本学では、企業等から研究費を受け入れて、共同で研究を行う共同研究や、研究課題について大学が委託を受けて研究を行う受託研究など、企業等と連携した研究活動を積極的に行っています。

本学教員の研究一覧は以下から閲覧可能です。

URL <https://sun.ac.jp/research/seeds/>



令和6年度 共同研究一例

- 感染症対策に資する数理モデルの実装と臨床感染症学との協働
- 光演算処理を用いたセキュリティ技術
- 西九州の一次産品を使用したブランド商品開発 等

令和6年度 受託研究一例

- 伊万里・佐世保圏における一次産品の市場流通の実証的研究
- 五島市富江まちづくり協議会未来会議等運営等に関する研究
- 効果的な保健指導プログラムの開発事業 等

DATA

本学の共同研究（過去3年間の実績） (単位：件、千円)

R4		R5		R6	
件数	金額	件数	金額	件数	金額
41	75,829	35	31,947	31	27,821

本学の受託研究（過去3年間の実績） (単位：件、千円)

R4		R5		R6	
件数	金額	件数	金額	件数	金額
10	38,531	10	17,548	14	19,130

▶ 大学が開発に寄与した製品



健康茶
びわの葉入り
まるごと発酵茶



健康茶
ワンダーリーフ・美軽茶



健康茶
五島つばき茶



健康補助食品
サンサン昆



路面電車低床車
運行情報等提供
サービス
ドコネ

▶ 大学の保有特許一例

令和6年度 連携事業一例

佐世保市	Start Up 99 (スタートアップ99) 実行委員会への参画 など
長与町	シーボルト食堂、幼児の手洗い健康教育 など
長崎県議会	県議会事務局における学生インターンシップ、県議会議長講演、 本学学生と県議会議員との交流事業 など
V・ファーレン長崎、 ソフトバンク	「Pepperくんプログラミング教室」、 「学生と企業が力を合わせて人材育成と地域振興に貢献」連携協定事業 など

特許番号	発明の名称	共同出願者
特許第6864206号	ナビゲーションシステム、経路案内装置、ナビゲーション方法、及びナビゲーションプログラム	単独出願
特許第5734101号	牡蠣エキスの製造方法、及び、牡蠣エキス	常盤薬品工業(株)、天生水産(株)
特許第4524346号	発酵茶	長崎県、長崎大学、九州大学
特許第4997567号	金属-トロポロン錯体を無機層間に担持した防ダニ材料	国立研究開発法人産業技術総合研究所
特許第5299750号	粘土鉱物系抗微生物材料、その製造方法及び用途	長崎県

活動状況 生涯学習支援活動

▶公開講座・学術講演会・リカレント講座

本学の有している研究成果を広く公開し、生涯教育の振興に寄与することを目的に、本学教員による公開講座をはじめ、県民の皆様に学習の機会を提供するべく、全国から著名な講師をお招きし、講演いただく学術講演会や、社会人の学び直しを支援するための取組としてリカレント講座を実施しています。

令和6年度 公開講座一例

- 経営学部 民主主義の視点からみた国際ビジネス
- 地域創造学部 離島における水産物出荷の課題―長崎県を事例に―
- 国際社会学部 「ビジネスと人権」に関する国際的潮流―日本の労働環境を素材に―
- 情報システム学部 情報漏えいの人的要因と対策
- 看護栄養学部 食品添加物の安全性評価について



令和6年度 学術講演会

- 木綿 達史 氏（空気株式会社KOO-KI Co., Ltd. 代表取締役社長）
《講演テーマ》
KOO-KIのクリエイティブ:映像制作プロセスと裏話
- 遊川 和郎 氏（亜細亜大学アジア研究所 教授）
《講演テーマ》
習近平体制の中国と日本、世界
- 三戸 浩 氏（横浜国立大学・長崎県立大学 名誉教授）
《講演テーマ》
グローバル化と地域創造



令和6年度 リカレント講座

- 看護栄養学部 看護学科
《統一テーマ》 その看護実践は本当に有効ですか?根拠のもとづく看護実践について考えよう。
第1回 清潔ケアについて考えよう
第2回 患者の安全を守る看護実践に関する論文を覗いてみよう
第3回 看護実践の疑問を先行研究で紐解く～文献検索を体験しよう!～

- 地域創造学部 実践経済学科
《統一テーマ》 「必要」と「需要」で見る経済社会
第1回 生活のニーズに対応する社会政策の課題
第2回 データで読み解く経済学



本学教員による「公開講座」に加え、学外から専門性の高い講師を招き「学術講演会」を毎年開催しています。これらはWeb会議システムを利用して、佐世保校・シーボルト校のどちらでも受講できます。また、キャンパス外では、自治体等からのご要望に応じて県内各地に教員を派遣する「地域公開講座」を開催しています。

▶地域公開講座

地域の皆様の生涯教育のご要望にお応えするために、本学教員が県内の各市町をはじめとする関係機関および団体施設等に出向いて講座を行います。

講座内容は経済、社会、歴史、文化、語学、国際関係、情報・メディア、医療、看護、栄養と食生活、自然科学、スポーツ・レクリエーションのカテゴリを設けています。

目的に応じてご活用ください。

(詳細は <https://sun.ac.jp/center/area/education/area/> をご覧ください。)

※講座を開催する講師に対する謝金等は不要です。



令和6年度 地域公開講座の一例

- 保険とリスクマネジメント(経営学部)
- 日本企業を対象とした経営分析の基礎(経営学部)
- 「国際金融入門～円安って何ですか?」(経営学部)
- 多様な人材のマネジメント～異文化への理解(国際社会学部)
- ふしぎなイギリス(国際社会学部)
- 地方自治体の財政を考える視点(地域創造学部)
- 防災について考える(地域創造学部)
- プライバシーと個人情報の保護(地域創造学部)
- 認知心理学から記憶の仕組みを探る(看護栄養学部)
- 子どもの感染症とその対処法(看護栄養学部)
- 健康づくりのための運動とは(看護栄養学部)
- はじめてのデジタル画像処理(情報システム学部)
- 健康で長生きするための食生活(地域連携センター)
- 食事による生活習慣病の予防(地域連携センター)

▶シーボルト・カフェ ～生きるを育む～

学生と教職員が地域住民と一緒に「生きるを育む」活動や交流を行うことによって、心と体を充実させる視点から、地域活性化を図ることを目的として、様々な講座を実施しております。

講座の情報は随時ホームページに掲載します。 URL <https://sun.ac.jp/pages/31224/>



令和6年度 シーボルト・カフェ～生きるを育む～開催実績

- 「シーボルト食堂」3回実施(国際社会学部)
- セミナー「声を変えれば未来が変わる!実践的ボイストレーニング」(看護栄養学部)
- オンデマンド限定配信「最近の吃音の原因とセラピー」(看護栄養学部)

